



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA  
 1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,  
 OSAKA, JAPAN

April 2002 No.10  
 Chartered July 20, 1982

## 標語 YS SLOGANS (2001~2002)

クラブ会長『ひろがれワイズ めくもりのある共生社会をめざして』  
 国際会長『Building new Y'sdom with the teachings of Jesus Christ』  
 『イエスキリストの教えに基き 新しいワイズダムの建設を』  
 アジア会長『Be a Grain into the Ground』  
 『地中の種となれ』  
 西日本区理事『No Dream No Future』  
 『クラブビジョンを語ろう』  
 中西部長『兄弟愛をつづけよう』

## クラブ役員 Officers

会長 : 中村 茂高  
 副会長 : 畠中 彬  
 " : 松浦 孝次  
 書記 : 山田 孝彦  
 " : 畠中 彬  
 会計 : 三浦 直之  
 ネット会長 : 畠中ひろみ  
 Y連絡職員 : 浜野 昌保

## 月間強調テーマ : 『 YMCA サービス/ASF 』

### 《《《《 4月の聖句 》》》》

#### 【 Biblical Message of the Month 】

ファリサイ派とサドカイ派の人々が来て、イエスを試そうとして、天からのしるしを見せてほしいと頼った。イエスはお答えになった。「あなたたちは、夕方には「夕焼けだから、晴れた」と言い、朝には「朝焼けで雲が低いから、今日は嵐だ」と言う。このように空模様を見分けることは知っているのに、時代のしるしを見ることができないのか。よこしまで神に背いた時代の者たちはしるしを欲しがりますが、ヨナのしるしのほかには、しるしは与えられない。」そして、イエスは彼らを後に残して立ち去られた。

(マタイによる福音書 16章1~4節)

### 《《《《 4月の例会 》》》》

#### 【 April Club Meeting 】

#### ○ 4月 第1例会

日時: 2002年4月17日(木) 18:30-20:30

場所: 東洋ホテル3階 雪の間

- 司会 石津 雅人君
1. 開会点鐘 中村 茂高 会長
  2. ワイズソング 一 同
  3. 聖句朗読 田中 穰二君
  4. 今月のテーマ 福永 嘉彦君
  5. 日々の糧・晚餐 一 同
  6. 韓国・アメリカンスクール (ビデオ)
  7. ちょっとスピーチ 石津 雅人君
  8. 同上 鎌田 史朗君
  9. お誕生日祝い 一 同
  10. ニコニコ献金 ドライバー
  11. その他連絡・報告 各担当
  12. 閉会点鐘 中村 茂高 会長

#### ○ 4月 第2例会

日時: 2002年4月24日(水) 18:30-20:30

場所: 大阪YMCA土佐堀館9F

\* 4月例会当番 第3班 (藤原、堀井、黒田、田中、石津)

\* 4月お誕生日 Happy Birthday!!

浜野君 26日、阿部君 30日、阿部メネット

9日、隅田メネット 13日

### 《《《《 Attention Please 》》》》

1. 3月から、第1例会の会場は 東洋ホテル3階・雪の間に変わっています。

大阪市北区豊崎3丁目16-19 Tel: 06-6372-8181

地下鉄御堂筋線・中津駅3番出口から 連絡通路を経て 徒歩3分(梅田から徒歩約10分)

2. 第5回西日本区大会が、6月8日(土)ホテルグランヴィア京都で開催されます。

## 【 クラブ統計 Statistics 】

2002年3月	種別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 28名	メン	19名	8名	3月: 切手 342gr	3月: 25,800円
例会出席 20名	メネット	7名	名	現金 3,000円	
内マークアップ 1名	ビジター	1名	名		累計: 147,030円
出席率 71.4%	ゲスト	1名	名	累計: 切手 6,971gr	(除く、クリスマス献金、
(Attendance Ratio)	合計	28名	8名	現金 31,500円	オークション、記念献金)

信仰的に対立して争っていたファリサイ人とサドカイ人がイエスを失墜させることだけには一致して共同戦線をはり、イエスに“天からのしるし”を求めましたが、イエスはこれを拒否して“時のしるし”と言われました。

今月の聖句の主題は、“空の模様”と“時代のしるし”の違いを知ることにあります。

人間は、空模様を含めて自然界のことについてはミクロ的にもマクロ的にも解説できるようになっていますが、自然の中でなく歴史の中にあられる“時のしるし”については、眼前に動く現象にだけ心をうばわれ、この世の動きの奥底で歴史的現実を動かしている真実は眼をみひらかなければ見分けられません。

聖書は私たちに“時のしるし”を示してくれます。

(聖句選、コメント：田中 穰二)

◇◇◇ 3月 第1例会 ◇◇◇

【 Report of the March Club Meeting】

3月20日(木) 18:30~20:30 ブリテン：松浦 孝次

● 会場を新しく「東洋ホテル」に変えての初めての例会。部屋はやや狭いながら、お互いの顔が近く親近感が増した感じでした。

● 冒頭、栗山メンからEF：信託基金とJWF：西日本ワイズ基金について、いずれも基金の果実がワイズダムの発展のために用いられるとの解説がありました。

続いて中村会長から、「アメラジアン子どもサミット」について、予算の見通しがついた、各組織と連携しながらプログラムを詰めていきたいとの報告がありました。

● 奈良NPOセンター・内海真子氏をゲストに迎えての「奈良の在日外国人との交流」についてのお話。

5年前ボランティアグループ「ファミリー&フレンド」を結成し、毎週日曜に在日外国人(中国・韓国・ブラジル等)の子供たちに、日本語や日本の文化を教えることを続けておられます。00年8月に奈良に沖縄アメラジアンの子供たちを迎え交流、同じ境遇にあることで子供たちが互いに気が合ったこと。在日外国人の子供たちは勉強熱心で日本語のマスター力が高いこと。まだまだ彼らに対する日本人の差別意識があることなど、エピソードを交えた身近な話を拝聴しました。

● お誕生日祝では、鈴木謙介メンが、3月26日で90歳を迎えられます。まことにおめでたいことで、クラブ会員一同 心から祝福しました。

◇◇◇ 3月 第2例会 ◇◇◇

【 Report of the March Club Meeting】

3月27日(木) 18:30~21:00 書記：山田 孝彦

● 4月例会プログラム

ブリテン当月号P.1記載のとおり決定。

● 5月例会プログラム

「アメラジアン子どもサミット」のウェルカムパーティとフェアウェルパーティの持ち方を皆で討議する。

● YMCA協力会員について ♂

The club's March meeting was held at the new venue, Toyo Hotel in Osaka, with a total 28 Y's men, Y's menettes and guests in attendance. Emphasis being on Endowment Fund and Japan West Fund for this month, Y's Man KEIZO KURIYAMA, chairperson of the programs outlined the purpose and objective of these two funds.

Y's Man SHIGETAKA NAKAMURA, our club president, made an interim report on our club's 20th anniversary project, "Amer-asian children conference" which is scheduled to be held in the Osaka and Kobe area from August 22 to 25, 2002. About 25 Amera-asian children from Okinawa and Korea are expected to participate in this conference, together with 12 foreign children with different ethnic backgrounds living in Japan.

Ms. MASAKO UTSUMI, a leader of the Nara NPO Center spoke about the activities of the Center. The volunteers of the Center teach Japanese language and culture to foreign children, mostly Chinese, Korean and Brazilian living around Nara area.

We celebrated happy birthdays of our members who were born in March, including Y's Man KENSUKE SUZUKI for his 90th birthday.

♠♡♠ ♠♡♠ ♠♡♠ ♠♡♠ ♠♡♠ ♠♡♠

♂ クラブ新年度から、クラブ会費からYMCA協力会費を拠出することを検討、4月第1例会で諮ることにした。

● 「アメラジアン子どもサミット」の予算について収支予算の詳細について第1次検討を行った。今後、クラブ内での討議、YMCAをはじめ連携する他の組織と協議をすすめていく。

● その他

土佐堀YMCA運営委員会の報告(土佐堀YMCA活動方針、年間プログラム)、沖縄ツアーの参加(6人、沖縄のワイズ訪問はできないものか)、YMCAミャンマーチャイルドケア・プログラム支援(Yサ予算として10万円計上)などを討議した。

お知らせ

1. 中西部YYフォーラムの開催

5月11日(土) 15時~18時 YMCA土佐堀館チャペルで、「YMCA活動の今日的意義を確認する」がテーマです。会費無料。

このあと18時半~20時半、YMCA土佐堀館で「大阪ヴェクセルクラブ」の5周年記念例会がもたれます。

2. YMCA(大阪&土佐堀)行事の予定

・120周年礼拝：6月4日

・120周年記念イベント：10月11日

・土佐堀カーニバル：11月4日

・チャリティーラン：11月10日 淀川河川敷

・クリスマスの集い：12月7日

## YMCA ニュース

連絡職員・浜野 昌保

★新しい年度を迎え、気持ちも新たに働きたいと思います。  
ワイズの方々のYMCAへのご支援を引き続きよろしく  
お願いいたします。

### ★大阪YMCA早天祈祷会

日時：4月19日(金) 7:30~8:30  
場所：大阪YMCA会館 10階チャペル  
証し：樫本 高廣氏(大阪YMCAスタッフ)  
問合せ：大阪YMCA Tel06(6441)0894

## 3月BFニュース

### 【Report of the Brotherhood Fund in March】

BF委員長・栗山佳三

- ◇現金提供者：山田、栗山、中村隆君
- ◇切手提供者：山田、中村隆、池永栖、栗山、谷川寛、鈴木、隅田、福永君
- ★今月の殊勲賞：山田君(115g) 中村隆君(100g)



(3月20日ゲストの内海眞子氏から「奈良の在日外国人との交流」についての話をきく)

## 中西部合同メネット会に参加

メネット会長・畠中 ひろみ

3月9日(土) 11:30~14:30 大阪YMCA土佐堀館302号室で、12クラブ約60人が参加して開催。当クラブからは隅田・山村・松浦・畠中メネットが出席しました。

2001~2002 西日本区メネット事業標語「輪になって共に楽しくメネット活動」を掲げ、メネット事業として、国内プロジェクト「介助犬をそだてる会」(阪神大震災をきっかけに発足)への支援を行っています。

当日の講演は、同会代表の坂根毅彦氏が講師として、『介助犬の現状と役割』と題して、「介助犬を育てるにあたって、犬は学習していく動物で、褒めて育てることが肝要。犬は人間の鏡です」と熱弁をふるわれました。そして、ウェルシュ・コーギの介助犬「レディ」の訓練成果が披露されました。なんとか介助犬を盲導犬と同様、国に許可してもらうよう応援したいものです。

## 西日本区 2001 年度次期会長・主査研修会

松浦 孝次

3月23日(土)~24日(日)大阪YMCA六甲研修センターで約160人が参加して開催。寒の戻りとかで、24日朝起きると7cmほどの積雪があり、終日降り止まず驚きました。

ワイズの基本の理解や次年度の方針等、多くの研修プログラムが行われ、勉強をしました。当クラブからは、次期西日本区EMC事業主任の栗山メン、次期中西部EMC事業主査の山田メン、次期会長の松浦メンが出席しました。

## IBCニュース

— 香港ボヒニアクラブ訪問 —

IBC・DBC委員長・谷川 寛

★3月13日から6日間、香港を再度訪問しました。目的は、YMCAアジア太平洋同盟の常務委員会への出席ですが、会議期間中に、アジア地区のワイズ役員とアジアYMCA同盟の役員が参加しての朝食会が開かれました。この朝食会は、すでに過去10回以上開かれており、アジア地域で開かれる数少ないワイズ役員とアジアYMCA役員の接触の場です。

AP Davis Tsaoをはじめ多くの香港、シンガポール、日本のワイズメンが参加しました。地域レベルで、「ワイズとYMCAの間の協力関係の原則」が締結されたのも、この集まりです。20名近い参加者がありました。

★さて、私たちのブラザークラブ「ボヒニアクラブ」は、私の香港訪問を事前に知って、歓迎夕食会を親切に提案してくれましたが、会期中は必ずYMCA関係の夕食会があり、彼女らの期待に答えられないのが実状で、昨年も参加が遅れて失礼しているため、今回は辞退しました。代わりに、会期中に香港 district の役員会がありましたので、これに遅れて参加し、会長はじめ数人のボヒニアクラブのメンバーに会いました。

現在クラブ会長は、Maranna W.C. Tsang さんで、彼女はCPA(公認会計士)、MBA degree も所持しているインテリ女性です。C.L.Kung さんという香港で大変経歴の永いワイズマンがおりますが、夫人のElnor さんはボヒニアのメンバーで、このお二人は3月24日に結婚60周年のお祝いをするそうです。みなさんでお祝いしましょう。



(2月20日「ディフェレンスデー —アメラジアンの話」にはクラブ外から多くのゲストに参加いただきました)



## ニコニコ・メッセージ



【 Messages from the Club Members 】

### ゲストからのメッセージ

○例会場所が職場から一番近いのですが、目黒クラブからゲストで参加します。目黒クラブはメンバー9名でがんばっています。(目黒クラブ・坂本 哲朗)

### “ごぶさた”メッセージ

- 日ざしもやわらぎすっかり春らしくなって参りました。毎度の失礼で申し訳ありません。それでも切手集めだけはしています。この度だいぶんたまりましたので、山田さまに送らせて頂きます。高齢者の緊急呼び出しにアタフタとしています。会員の皆様方へよろしくお伝えをお願いいたします。(池永 栖子)
- いつもお世話になっています。3月例会は、両日とも学期末で歓送迎会がありますので、欠席させていただきます。ご容赦ください。(貴多野乃武次)
- また桜の季節がきましたね。3月第1例会は、会社の社員大会のため、残念ながら出席できません(新しい会場での最初の例会を楽しみにしていたのです)。第2例会は出席します。4/19~21沖縄行きOKです。(三浦 直之)

### 会員からのメッセージ

- 4月からの新学期にそなえて、準備をあわただしく忙しい日々を送っています。4月からは新しい気持ちで頑張ります。(石津 雅人)
- 新しい例会の場所は職場からも近く、料理も大変おいしかったです。(鎌田 史朗)
- 奈良で中国から来日した子ども達(子供サミットに参加予定)を支援する「奈良ファミリー&フレンド」の内海さんの話を聞きました。沖縄・韓国・奈良の子ども達が文化の壁を乗り越えてどんな交流ができるのか楽しみです。(栗山 佳三)
- アメラジアン子供サミットを楽しみにしています。(坂本 千春)
- 東洋ホテルで初めての例会、不安だったが、プログラムも順調に進み、食事はとてもよかったし、コーヒーまで添えられてよかった。東洋ホテルさん、これからずっとよろしく。ゲストスピーカーの話はよかった。(鈴木 謙介)
- 3/9・10、大阪ドームで林野庁後援の「森林と木と人と暮らすフェスティバル」を企画運営しました。おかげさまで2日間33,000名の来場者を迎え大盛況でした。感謝です。皆さん、日本の山の森を育て、国産材を使って家を建てましょう。(隅田 保)
- 新しい会場でおいしいお食事をいただきながらの楽しい例会でした。「アメラジアン子供サミット」も大きく動き出し、参加できることにワクワクしています。(隅田 恵子)
- 東洋ホテルで最初の例会に出席できて感謝です。(田中 穰二)
- 新しい例会場を与えられ感謝です。食事も満足です。

会場の選定のご準備など、種々ご苦労さまでした。

(谷川 寛)

- 素晴らしい会場で、素晴らしい友達との出会い、素晴らしい時を持つことができました。(谷川 俊一)
- 新しい会場で心機一転、新鮮な気持ちで例会をすることができました。ゲストの内海さんの話を聞き、次第に「アメラジアン子供サミット」計画も佳境に入りつつあると感じました。(中村 茂高)
- 内海さん、王さんのご苦労がしのばれます。新しい場所での例会は何か新鮮でした。(中村 幸枝)
- 東洋ホテルでの例会、とても雰囲気もよかったです。いよいよ「アメラジアン子供サミット」がスタートしたんだなあーと実感しました。成功にむかってがんばりましょう。(島中ひろみ)
- 新しい例会場まで土佐堀YMC Aから歩いて来ました。とてもよい運動になりましたが、遅刻してしまいました。すみませんでした。来月はもう少し早く来るようにします。(浜野 昌保)
- 藤原さんが回復されご同慶の至りです。お大事に！アメラジアン関係事業の成功をお祈りします。上月英子さんから今年も沢山の切手を頂いています。今年8月全国女性税理士連盟の会長になられるそうです。一層のご活躍をお祈りします。

(福永 嘉彦・滋子)

- 久しぶりの出席で本当に春が来たという気がします。2カ月の療養中は世間から隔離されたような生活でしたが、なんとか平常の生活に戻ることができ、喜びもひとしおです。いつまでも若くないことを自覚し、楽しいワイズライフが送れるよう努力したいと思っております。(藤原 正巳)
- 新しい会場で、新しい気持ちで例会をもつことができました。これまでよりもコンパクトな空間で、親密な交流ができるという効果がありそうですね。(松浦 孝次)
- 今日は東洋ホテルでの初めての例会で、大勢の人が集まりました。在日外国人の現況をお聞きし、いろいろ努力されている様子がわかりました。

(松浦 和子)

- 春の風と共に新しい会場での例会が始まりました。気持ちをあらためて、これから取り組もうとする大きなプロジェクトをスタートさせたいものです。感謝。(山田 孝彦)
- 例会場も変わり、気分あらため出席させていただきました。

“春山に 一礼をする 遍路かな” (山村 幸明)

◆♡◆ ◆♡◆ ◆♡◆ ◆♡◆ ◆♡◆ ◆♡◆ ◆♡◆ ◆♡◆

### 《 編集後記 》

藤原正巳メンは快復され、久しぶりに3月例会に出席されました。黒田巖之メンも2月に退院はされていますので、4月例会にはお顔を見ることができそうです。お互いに元気な姿で例会に出席できることは素晴らしいことだと、改めて思います。また仕事、家事、介護などの事情があって、なかなか例会に出席できないメンバーの人たちが、数ヶ月に一度でも出席がかなうよう心から祈ります。(松浦 孝次)